

東京都フリースクール等支援事業補助金

【子供の体験活動費 実施計画書】

記入例
(フリースクール等施設
内での専門家招へい)

記入日	令和	7	年	0	月	0	日
施設運営者	特定非営利活動法人フリースクール〇〇						
支援対象施設	フリースクール〇〇						
担当者	担当者名:	□□□□	電話番号:	080-0000-0000			
連絡先	電子メール:	test@xxxx.com					

令和7年度東京都フリースクール等支援事業補助金（子供の体験活動費）について、事業の実施に伴い、下記のとおり実施計画書を提出します。

記

※複数の活動について交付決定を受けている場合は、活動ごとに本実施計画書を作成してください。

活動名	英会話講座						
目的	英会話講師をお呼びし、英会話を行うことで、外国語に楽しく触れ、他言語でのコミュニケーションの方法を学ぶ。						
実施場所	フリースクール〇〇						
日時	令和7年10月〇日、△日、□日（同内容で3回実施）						
活動内容・ 専門家への 依頼内容	英会話スクール主催、英会話講師：△△ △△ 子供向け実践英会話、英語でのゲーム実施、英語講義						
行程・利用 交通機関							
参加予定人数	小学生	5	人	中学生	5	人	計 10 人
参加職員数	2 人						

施設内で行う体験活動の場合、行程・交通機関の記載は必要ありません。活動内容・専門家への依頼内容を記載してください。

経費（本活動の実施にかかるもののみ、専門家招へいを除く）

項目	支出内容	支払先	数量	単価 (税抜)	所要金額 (税抜)	控除額	補助率	申請額
								0
								0

他団体等からの補助金や、保護者からの徴収金額などが補助対象と同じ経費に充てられる場合は、控除額として記入してください。

経費（本活動の実施にかかるもののみ、専門家招へいにかかる経費）

項目	支出内容・専門家名	一人当たり経費×補助率1/2 又は補助上限5000円のうち低い方	人数	回数	控除額	申請額
専門家招へい経費	英会話スクール主催、英会話講師 △△ △△	4,000	1	3	0	12,000
専門家招へい経費						0
専門家招へい経費						0
申請額合計						12,000

専門家招へいの所要金額は、一人当たり経費×補助率1/2又は、補助上限5,000円のうち低い方となります。
ご自身で計算のうえ記入してください。
例) 一人当たり経費20,000円の専門家⇒20,000×1/2=10,000
10,000>5,000 ⇒所要金額（入力する値）は5,000円

複数の体験活動で交付決定を受けた場合は、それぞれの体験活動の所要金額の合計が「子供の体験活動費」全体での交付決定額を超えないようご注意ください。

※ 必要に応じて、適宜行を追加してください。

東京都フリースクール等支援事業補助金

【子供の体験活動費 実施計画書】

記入例
(フリースクール等施設
外での専門家招へい)

記入日	令和	7	年	〇	月	〇	日
施設運営者	特定非営利活動法人フリースクール〇〇						
支援対象施設	フリースクール〇〇						
担当者	担当者名：	□□□□	電話番号：	080-0000-0000			
連絡先	電子メール：	test@xxxx.com					

令和7年度東京都フリースクール等支援事業補助金（子供の体験活動費）について、事業の実施に伴い、下記のとおり実施計画書を提出します。

記

※複数の活動について交付決定を受けている場合は、活動ごとに本実施計画書を提出してください。

専門家招へいを伴わない場合、専門家への依頼内容は記入不要です。

活動名	自然体験活動（〇〇山ハイキング）						
目的	〇〇山の自然や植生について事前学習を行い、ハイキングで実物を観察し、〇〇山ガイドから現地ではか得られない知識や体験を吸収する。安全な登山について学び、危機管理意識を育てる。						
実施場所	〇〇山						
日時	令和7年〇月〇日						
活動内容・ 専門家への 依頼内容	〇〇山でのハイキング。ガイドを依頼し、山中の安全性や自然についてのレクチャーを受けながら登頂を目指す。 専門家：〇〇山公式ガイド1人						
行程・利用 交通機関	(8時) フリースクール集合、バスで〇〇山へ⇒ (10時) 〇〇山到着⇒ (12時) 山頂で休憩、昼食⇒ (15時) 下山⇒ (16時) フリースクールにて解散 利用交通機関：借上げバス						
参加予定人数	小学生	7	人	中学生	8	人	計 15 人
参加職員数	昼食代など、本補助金の対象とならない経費は記入不要です。						4 人

経費（本活動の実施に必要で、補助金の対象となる経費を除く）

項目	支出内容	支払先	数量	単価 (税抜)	所要金額 (税抜)	控除額	補助率	申請額
交通費等	往復バス代	△△交通	1	300,000	300,000	100,000	1/2	100,000
傷害保険料等	レジャー保険	〇〇保険	15	1,000	15,000	0	1/2	7,500
					0		1/2	0
					0		1/2	0
					0		1/2	0
					0		1/2	0

他団体等からの補助金や、保護者からの徴収金額などが補助対象と同じ経費に充てられる場合は、控除額として記入してください。

経費（本活動の実施にかかるもののみ、専門家招へいにかかる経費）

項目	支出内容・専門家名	一人当たり経費×補助率1/2 又は補助上限5000円のうち低い方	人数	回数	控除額	申請額
専門家招へい経費	〇〇山ガイド	5,000	1	1	0	5,000
専	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 専門家招へいを行わない体験活動の場 合は、専門家招へいにかかる経費欄への入 力は不要です。 </div>					0
専						0
専門家招へい経費						
専門家招へい経費						0
専門家招へい経費						0
専	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 複数の体験活動で交付決定を受けた場合は、それぞれの体 験活動の所要金額の合計が「子供の体験活動費」全体での 交付決定額を超えないようご注意ください。 </div>					0
専						0
					申請額合計	112,500

※ 必要に応じて、適宜行を追加してください。